

訴訟支援HPに アクセス36万件

大津市の中2男子自殺で、いじめの加害者とされる生徒や市を相手に損害賠償を求めて提訴した遺族側のホームページ（HP）に、開設翌日の1日だけで全国から36万件以上ものアクセスがあったことが21日、遺族関係者への取材で分かった。

訴訟を支援する寄付も19日時点で252件に上り、総額は約185万円。反響の大きさに、遺族の代理人弁護士は「多くの支援に

遺族に代わり感謝したい。市はいじめ問題に誠実に対応すべきだろう」と話している。

弁護士によると、ホームページは訴訟の支援を訴えるため16日に開設。直後から多くのアクセスがあり、翌17日分を集計したところ36万4894件だった。集まった支援金は遺族の意向で訴訟費用などに使われる。



遺族支援のホームページアドレスは (<http://www.yoshihara-10.jp/otsu-iji-me/>)。